f200

車のビデオカメラ

ユーザーマニュアル

目次

このガイドについて

本書の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。 当社ではこのユーザーガイドの正確性と完全性には万全を期していますが、情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。
メーカーは技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

FCC ステートメント

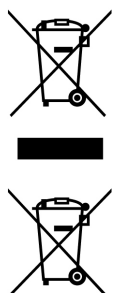
本機は、FCC 規則パート 15 に従って、クラス B デジタル機器の制限に準拠するよう試験が行われ、認められました。 これらの制限は、住宅用設置物に有害な妨害に対し合理的に保護するよう設計されています。 本機は、無線周波数エネルギーを発生、使用、および発射します。また、取扱説明書に従わずに取り付けて使用した場合、無線通信に有害な妨害が発生することがあります。 しかし、特別な設置で妨害が起こらないという保証はありません。 本機は、ラジオまたはテレビに有害な受信妨害を発生させます。これは本機の電源をオフ / オンにすることで判断できます。次の対策の 1 つ以上を行うことで妨害の修正を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機とレシーバーの間をさらに離す
- レシーバーが接続されている回路のコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 支援を受けるには、販売店または経験を積んだ無線またはテレビ技術者にご相談ください。

本機は FCC 規則パート 15 に準拠しています。 動作は次の 2 つを条件とします。 (1) 本機は有害な妨害を起こさない。(2) 本機は希望しない動作を発生しかねない妨害を含むいかなる受信妨害も受け入れる必要がある。

FCC の注意 コンプライアンス責任のある当事者が明示的に承認していないなんらかの変更を行った場合、本機を操作するためのユーザー権限が無効になります。

WEEE の通達

EU の個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄

製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。 電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは該当する引き取り組織に引き渡すことで廃棄する必要があります。 本機またはバッテリーのリサイクルの詳細情報については、市区町村役場、本機を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。 材料のリサイクルは、天然資源の保護を助け、人間の健康および環境を守る方法で確実にリサイクルされます。

CE規制の通知

この装置は、電磁両立性指令（2004/108/EC）に関連する加盟国の法律の近似化に関する理事会指令に定められた要件に準拠しています; 低電圧指令 (2006/95/EC); 電気電子機器における特定有害物質使用制限指令 (2002/95/EC), トルコのEEE指令; 電気および電子家電およびオフィス機器のスタンバイおよびオフモードの消費電力のエコデザイン要件に関する欧州議会と委員会2005/32/EC指令 を実装する委員会規則(EC) No 1275/2008および エネルギーに関連する製品のエコデザイン要件設定のフレームワークを確立する欧州議会と委員会の2009/125/EC指令。

設置における注意

1. 最高に拡がった風景を録画できるようにするため、本機はバックミラーの近くに設置してください。
2. レンズが必ず前面ガラス ワイパーのワイプ範囲内にあるようにして、雨の場合もクリアな表示ができるようにしてください。
3. レンズに指で触れないでください。 指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ画像やスナップショット画像の原因となります。 レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機を色付き窓に設置しないでください。 そうすることにより、色付きフィルムが損傷する恐れがあります。
5. 設置場所は必ず色付き窓に妨げられない場所にしてください。

注意

❖ 認定された充電器のみをご使用ください。
❖ ユーザーによる分解は絶対に行なわないでください。
❖ バッテリーを短絡接続しないでください。
❖ 使わなくなったバッテリーは適切に廃棄処分してください。
❖ バッテリーを火炎に曝すと爆発を起こすことがあります。

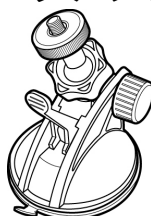
1 はじめに

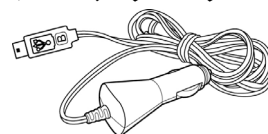
最先端技術が搭載されたドライブレコーダーをお買い上げ頂きありがとうございます。 本機器は運転中に、リアルタイムでビデオとオーディオの録画・録音ができるように特別設計が施されています。

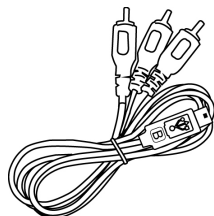
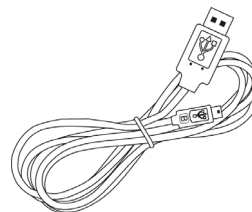
1.1 特長

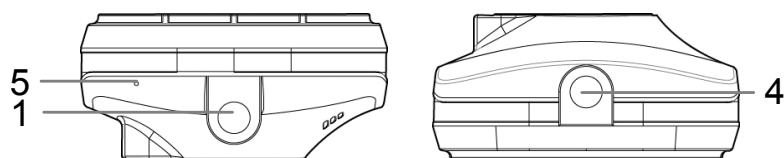
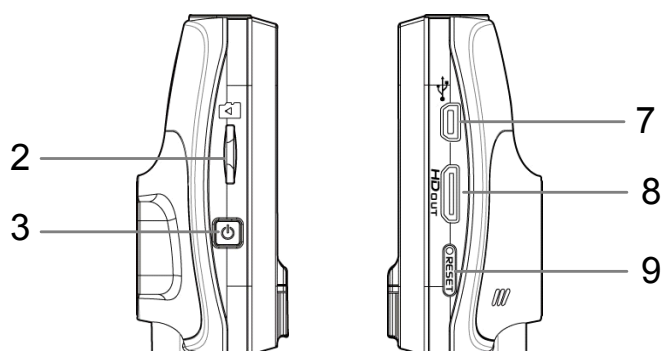
- フル HD カメラ (1920x1080 @ 30fps)
- 2.4 インチ LCD カラースクリーン
- 広角レンズ
- 低照度環境向けハイパワー LED
- 動体検知
- 衝突検出時の自動緊急録画
- 最大 32GB の SDHC をサポート

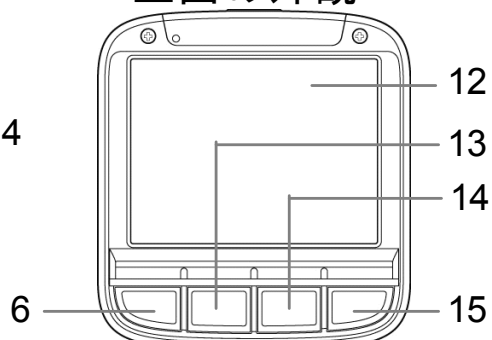
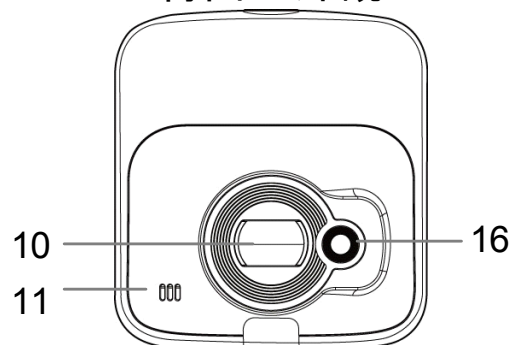
1.2 パッケージの内容

パッケージは次の項目を含んでいます。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ブラケット

カーアダプター

クイックスタートガイド

ビデオケーブル

USB ケーブル

1.3 製品の概要

上面および底面の外観

正面の外観

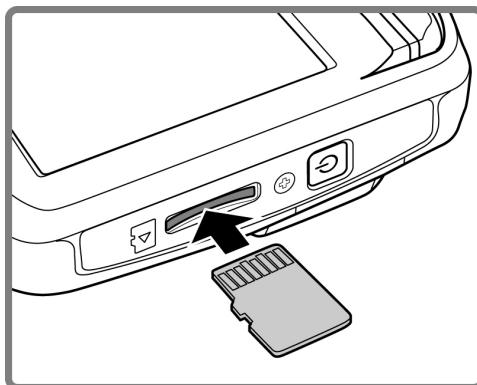
側面(左・右)の外観

背面の外観

番号	項目
1	ブラケットソケット
2	メモリカードスロット
3	[電源] ボタン
4	ブラケットソケット
5	マイクロフォン
6	[戻る] ボタン(↩)
7	USB コネクタ
8	HDMI コネクター

番号	項目
9	[リセット] ボタン
10	広角レンズ
11	スピーカー
12	LCD パネル
13	[上] ボタン(▲)
14	[下] ボタン(▼)
15	[入力] ボタン(OK)
16	LED ライト

注意: 本機を動作させるには、画面のガイドアイコンに従って、対応するボタン (6、13～15) を押します。

2 入門編

2.1 メモリカード の挿入

メモリカードを挿入します。この時、ゴールドの接触点が本機の背面に面するようにします。 カチッと音がして所定の位置に収まるまでメモリ カードを押します。

メモリカード の取り外し

メモリカードを取り外すには、メモリカードを押してスロットから取り出します。

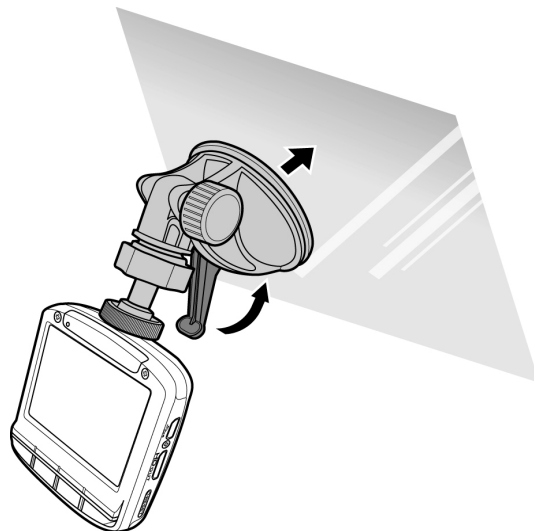
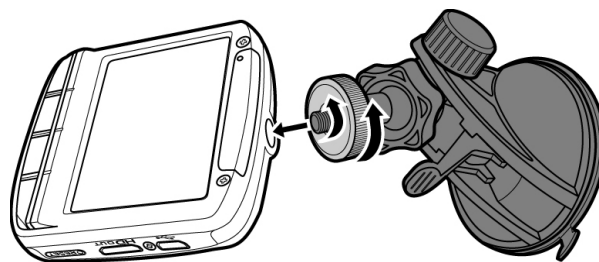
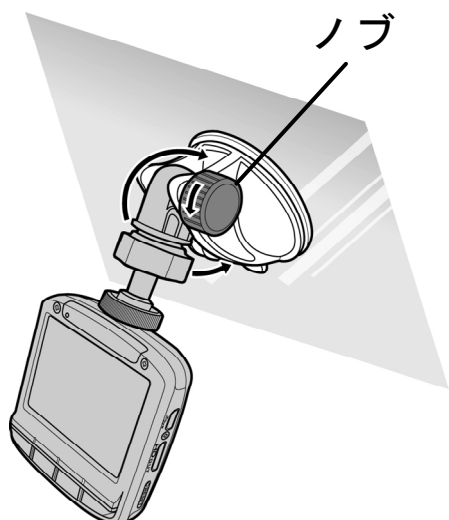
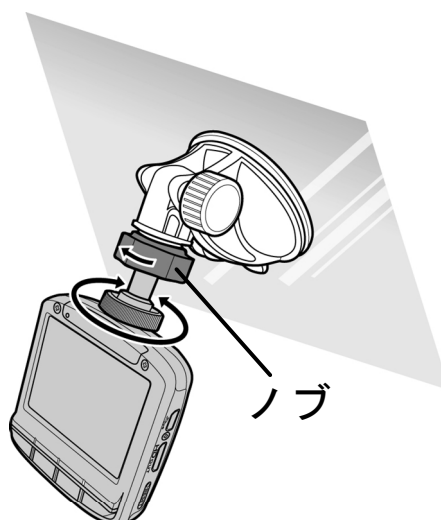
注意: 本機の電源がオンになっている時は、メモリカードの取り外しまたは挿入をしないでください。 これにより、メモリカードが損傷することがあります。

2.2 車内への設置

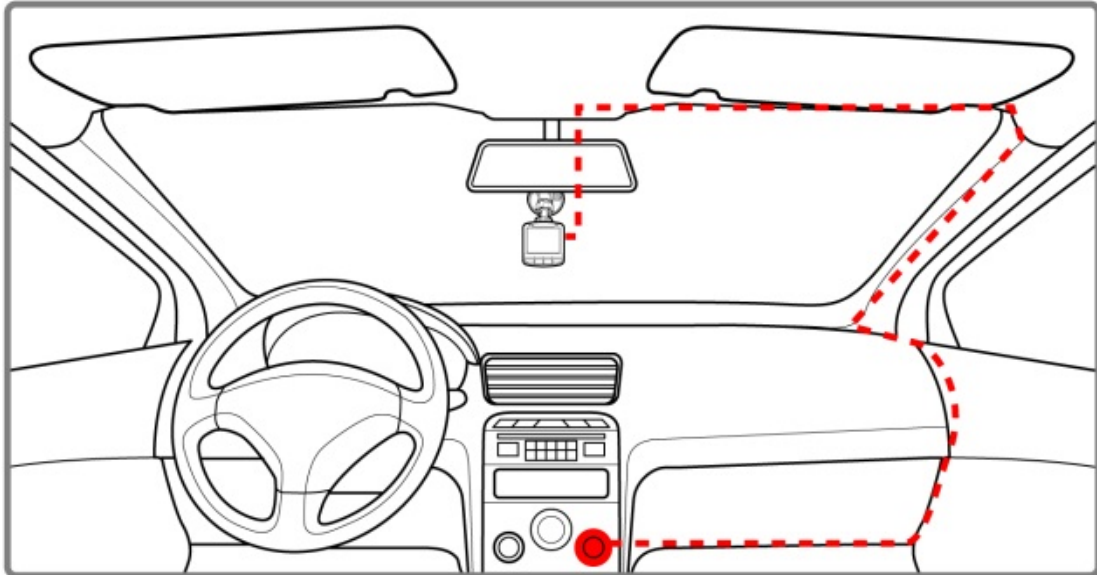
2.2.1 フロントガラスへの取り付け

1. 本機をブラケットの土台に取り付けます。 カーホルダーとブラケットの土台を回して締め、本機が安全に所定の位置にロックされていることを確認します。

2. 吸着カップを平らに寝かせてから、フロントガラスに配置します。

3. 土台をフロントガラスにしっかり保持し、クランプを押し付けて、カーホルダーをフロントガラスに固定します。 土台が所定の位置にロックされていることを確認します。

2.2.2 機器の位置調整

ノブを回して機器を縦に旋回します。

ノブを回して機器を横に(最大360°まで)旋回します。

2.3 電源への接続

付属の自動車用アダプターのみを使用して、機器をパワーアップし、内蔵バッテリーを充電します。

1. カーアダプターの一方の端を本機の USB コネクターに接続します。

2. カーチャージャーの他方を車両のシガレットライターソケットに差込みます。 自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。

注意:

バッテリーの充電中、オレンジ色の LED ライトが点灯します。

周囲温度が 45° C 以上になってもカー アダプターは電源を供給できますが、リチウムイオン バッテリーは充電できなくなります。 これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、欠陥品ではありません。

2.4　機器の電源オン/オフ

2.4.1　自動電源オン/オフ

自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。
自動録画 機能を有効にした場合、機器に電源を入れると、自動的に録画を開始します。
自動録画の設定 ページの 11 をご参照ください。

自動車のエンジンが停止すると、本機は自動的に録画を保存し、10 秒以内に電源がオフになります。
遅延シャットダウン をご参照ください (22 ページ)。

2.4.2　手動電源オン/オフ

手動で電源を入れる場合は、[**電源**] ボタンを押します。

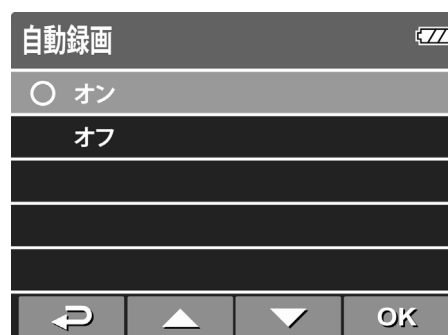
電源を切るには、[**電源**] ボタンを最低 2 秒長押ししてください。

2.5　初期設定

本機を使用する前に、*自動録画* 機能を有効にし、正確な日付と時間の設定を行うことをお勧めします。

2.5.1　自動録画の設定

電源を入れた後、自動的に録画を開始するには、以下の手順に従ってください。

1. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2. ▲/▼ ボタンを押して、[**自動録画**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
3. ▲/▼ ボタンを押して、[**オン**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. [**戻る**] ボタンを押して、メニューを終了します。

2.5.2　日付と時間の設定

正しい日付と時間を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2. ▲/▼ ボタンを押して、[**日付/時間**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
3. ▲/▼ ボタンを押して、数値を調整した後、**OK** ボタンを押して別のフィールドに移動します。
4. 日付と時間の設定が完了するまで、ステップ 3 を繰り返します。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画

3.1.1 運転中のビデオ録画

自動車のエンジンが始動し、*自動録画* 機能が有効になっていると、本機の電源が自動的に入り、録画を開始します。

エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。 または、▼ ボタンを押して手動で録画を停止します。

> **注意:**
>
> 車両によっては、エンジンが切れても録画が継続することがあります。
>
> この場合は、以下のいずれかを実行してください。
>
> - シガレットライターを手動でオフにします。
>
> - シガレットライターからカーアダプターを取り外します。

3.1.2 他のすべてのタイプのビデオ録画

1. **OK** ボタンを押して録画を開始します。

2. ▼ ボタンを押して録画を停止します。

> **注意:**
>
> 1 つのビデオファイルは 3 または 5 分毎に録画が保存されます。在第 20 頁 *メニューの使用* をご参照ください。
>
> 本機はメモリカードに録画を保存します。 メモリカードの容量が上限に達した場合は、メモリカードにある最も古いファイルが上書きされます。

3.1.3 緊急録画

ビデオの録画中、**OK** ボタンを押してカードの保存容量が満杯になるまで、あるいは、手動で停止するまで、1 つのファイルにビデオを継続して録画します。録画を停止するには、▼ ボタンを押します。

注意: *衝突検出*機能を有効化した場合、自動的に緊急録画を開始します。 在第 20 頁 *メニューの使用* をご参照ください。

3.1.4 録画画面

番号	項目	説明
1	時間長	録画時間長を表示します。
2	日付と時間	現在の録画日と時間を表示します。
3	ガイドアイコン (メニュー)	⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
4	バッテリー	バッテリー電源の残量を表示します。
5	ガイドアイコン (停止)	▼ ボタンを押すして、録画を停止します。
6	ガイドアイコン (緊急)	OK ボタンを押して、手動で停止するまで、1 つのファイルにビデオを継続して録画します。
7	ガイドアイコン (再生)	▲ ボタンを押して、再生モードに切り替えます。

3.1.5 LED ライトの使用

LED ライトを使用すると、照明が十分でないときに、ライトを補強します。

LED ライトを有効にするには、以下の手順に従ってください。

1. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2. ▲/▼ ボタンを押して、[**予備照明**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
3. ▲/▼ ボタンを押して、[**オン**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ⮐ ボタンを押して、メニューを終了します。

注意:

バッテリー残量が低くなると、LED ライトが切れます。

LED ライトを長時間使用すると、温度が上がることがあります。 熱くなった LED ライトに触れないように気をつけてください。

3.1.6 スナップショットの撮影

本機を使用して、現在の場面のスナップショットを撮影することができます。

スタンバイ画面から、▼ ボタンを押して、スナップショットを撮影します。

注意: 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。

3.2 ビデオとフォトの再生

1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。スタンバイ画面が表示されます。

2. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。

3. ▲/▼ ボタンを押して、ブラウズしたいカテゴリを選択し、**OK** ボタンを押します。

4. ▲/▼ ボタンを押して、次または前のファイルを表示し、**OK** ボタンを押して、ファイルをフル画面で表示します。

注意: スタンバイ画面から、▲ ボタンを押して、直接再生モードにすることができます。 最後の録画ビデオが画面に表示されます。

3.2.1　ビデオの再生

ビデオを再生するには、次の手順に従ってください。

1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
3. ▲/▼ ボタンを押して、[**ファイル再生**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して、[**ビデオ**] または[**緊急**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して、希望するビデオファイルをブラウズし、**OK** ボタンを押して、ビデオを再生します。
6. **OK** ボタンを押して、再生を一時停止します。 もう一度押して、再開します。

3.2.2　フォトの表示

フォトを拡大するには、以下の手順に従ってください。

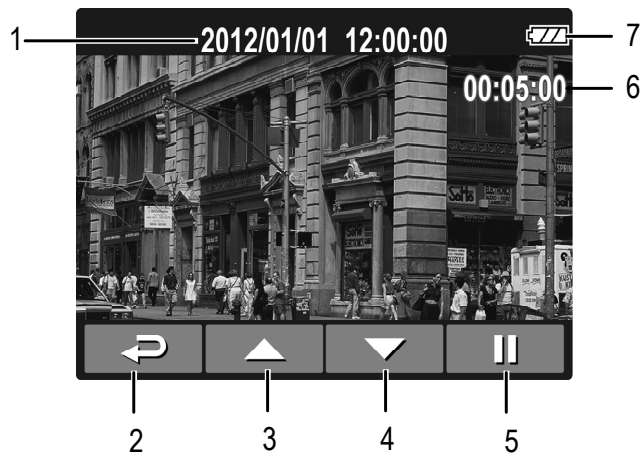
1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
3. ▲/ ▼ ボタンを押して、[**ファイル再生**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して、[**画像**] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して、希望するフォト ファイルをブラウズし、**OK** ボタンを押して、ファイルをフル画面で表示します。

3.2.3　再生画面

ビデオ再生画面

1 2012/01/01 12:00:00 7

00:05:00 6

2 3 4 5

フォト再生画面

番号	項目	説明
1	日付と時間	録画した日付と時間を表示します。
2	ガイドアイコン (戻る)	↩ ボタンを押して、ファイル選択の表示に戻ります。
3	ガイドアイコン (前)	▲ ボタンを押して、前のビデオ/フォトを表示します。
4	ガイドアイコン (次)	▼ ボタンを押して、次のビデオ/フォトを表示します。
5	ガイドアイコン (一時停止)	**OK** ボタンを押して、ビデオの再生を一時停止します。
6	時間長	経過時間を表示します。
7	バッテリー	バッテリー電源の残量を表示します。

3.2.4 ファイルの削除

ファイルを削除するには、次の手順に従ってください。

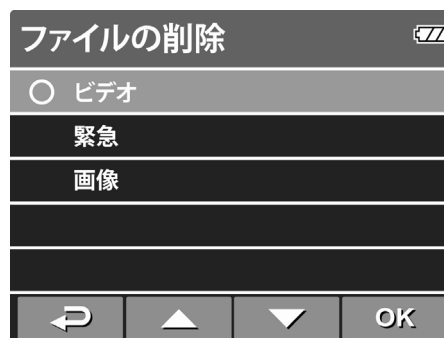
1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。

2. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。

3. ▲/▼ ボタンを押して、[**ファイルの削除**] を選択し、**OK** ボタンを押します。

4. ▲/▼ ボタンを押して、カテゴリを選択し、**OK** ボタンを押します。

5. ▲/▼ ボタンを押して、削除したいファイルを選択し、**OK** ボタンを押します。

6. ▲/▼ ボタンを押してオプションを選択します。

項目	説明
1 つ削除	現在のファイルを削除します。
すべて削除	すべてのファイルを削除します。

7. **OK** ボタンを押して削除を確定します。

注意: 削除されたファイルは復元できません。 削除の前に必ずファイルをバックアップしてください。

4 設定の調整

4.1 メニューの使用

画面のディスプレイ (OSD) メニューから、ビデオ録画や他の一般設定をカスタム化することができます。

1. 録画が進行中の場合は、[**録画**] ボタンを押して、録画を停止します。
2. ⮐ ボタンを押して、OSD メニューを開きます。
3. ▲/▼ ボタンを押して、メニュー オプションを選択し、**OK** ボタンを押して、選択したメニューを入力します。
4. ▲/▼ ボタンを押して、希望する設定を選択し、**OK** ボタンを押して設定を確認します。
5. ⮐ ボタンを押して、メニューを終了します。

4.2　メニューツリー

メニュー項目と使用可能なメニュー オプションについての詳細は、下表をご参照ください。

メニューオプション	説明	使用可能なオプション
予備照明	LED ライトを有効/無効にします。	オン/オフ
ファイル再生	表示したいカテゴリを選択します。	ビデオ/ 緊急 / 画像
日付 / 時間	日付と時間を設定します。	
タイムスタンプ	タイムスタンプを有効/無効にします。	オン/オフ
解像度	ビデオの解像度を設定します。	1080P(1920x1080) / 720P(1280x720)
LCD設定	ビデオ録画が開始したら直ぐに自動的に LCD をオフにするには、ディスプレイの時間長を設定します。	オン /30 秒後にオフ / 30 分後にオフ / オフ
音声録音	音声録音を有効/無効にします。	オン/オフ
ビープ音	ビープ音を有効/無効にします。	オン/オフ
自動録画	本機に電源を入れた後、自動的にビデオを録画する機能を有効/無効にします。	オン/オフ
録音間隔	録画した各ビデオファイルの録音間隔を設定します。	3 分 / 5 分

メニューオプション	説明	使用可能なオプション
動体検知	動体検知を有効/無効にします。 この機能を有効にして、機器が動体を検知すると、自動的に録画を開始します。	オン/オフ
衝突検出	衝突検出を有効/無効にします。 この機能を有効にして、衝突を検知すると、本機は自動的緊急録画を開始します。	高感度 / 標準感度 / 低感度 / オフ
遅延シャットダウン	電源を切る前に遅延シャットダウンを設定します。	10 秒 / オフ
言語	画面のディスプレイ メニュー言語を設定します。	
ファイルの削除	ファイルを削除します。	ビデオ/ 緊急 / 画像
テレビ規格	地域に合わせ、テレビのタイプを設定します。	NTSC / PAL
フォーマット	メモリカードをフォーマットします。	はい / いいえ
既定	すべての設定を工場出荷設定値にリセットします。	はい / いいえ

5　仕様

項目	説明
イメージセンサー	1/3.2 インチ CMOS センサー
有効ピクセル数	2592 (H) x 1944 (V)
ストレージメディア	最大 32GB クラス 4 以上の Micro SDHC をサポート
LCD ディスプレイ	2.4 インチ LCD カラーTFT (112K ピクセル)
レンズ	広角固定フォーカス レンズ F2.4、f=3.0mm
フォーカス範囲	1.5m～無限大
ムービークリップ	解像度： フル HD (1920 x 1080)、30fps HD (1280 x 720)、30fps
	フォーマット: .mov
静止画像 (スナップショット)	解像度： 5M (2592 x 1944)
	フォーマット: DCF (JPEG, Exif: 2.2)
シャッター	電子シャッター 自動: 1/2 ～ 1/2000 秒
Gセンサー	3軸 Gフォース センサー
ISO	自動
ホワイトバランス	自動
アシスト ランプ	はい

項目	説明
マイクロフォン	はい
スピーカー	はい
インターフェイス	ミニ USB、ミニ C タイプ HDMI
バッテリー	内蔵 470mAH 充電可能リチウムポリマー
動作温度	-10°～ 60°C
動作湿度	20 ～ 70% RH
保管温度	-20°～ 80°C
寸法	67.8 x 62 x 30 mm
重量	約 85g